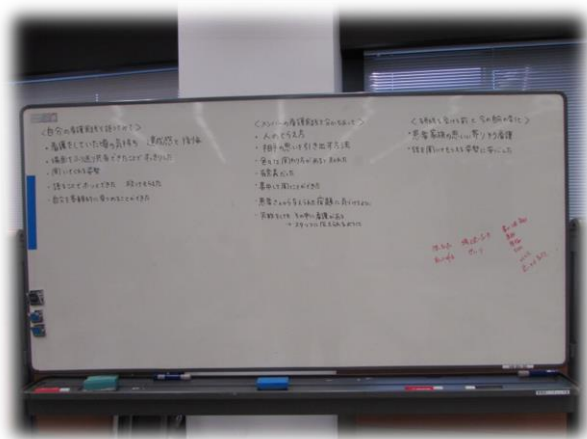


エンド・オブ・ライフ・ケアの看護師教育プログラム（ELNEC-J）フォローアップ研修

エンド・オブ・ライフ・ケアの看護師教育プログラム（ELNEC-J）修了者を対象にフォローアップ研修を開催しました。今回は、①エンド・オブ・ライフ・ケアにおいて自己の看護を語る意義や効果を体験できる。②語ることを通して、新たな気づきや看護の意味づけができる。③エンド・オブ・ライフ・ケアにおける、自己のリーダーシップのあり方を考えることができる。の3つを目標にあげ“看護を語る”ことに焦点をあてました。



語るためには、聴く人がいることが重要です。受講生からは、語ることで自分の行った看護を新たな視点から考え直すことができた。グループの自分以外の人の語りを聴いて、自分自身の経験と重ね合わせ、深みをもつことができた。などの意見がありました。

何より、看護を語っているときの皆の真剣な表情を見ていると看護の力が集結されてくるようで力強さを感じました。

超高齢社会の中、その人らしさを大切にできるエンド・オブ・ライフ・ケアができるようこれからも研修を開催していきたいと思えます。

看護キャリア開発支援室室長

向井 美千代